

包括的性教育は市民みんなに必要

質問 包括的性教育の実施状況は？

教育部長 「生命の安全教育(文科省)」や「性教育の手引き(東京都教育委員会)」の活用等により、全小中学校で性教育を行っている。

質問 日本のジェンダーギャップ指数は125位。世界から取り残されている。

国際セクシュアリティ教育ガイダンス(2018年改定)に示されるキーコンセプト(重要なテーマ)の①人間関係には、「**世界には様々な家族の形がある**」と示されている。**多様性の視点は包括的性教育の骨格**。教職員も私達も保護者も、みんなが学んでいかないと、さらに世界から取り残されてしまう。もっと大きくとりあげてほしい。

教育部長 その視点で取り組んでいく。

性はグラデーション。ひとりひとりの個人を尊重することは包括的性教育の根幹です。

子どもへの性被害、いじめ、望まない妊娠に対するハラスメント。被害者を責めてしまうような二次加害。性被害にあった人を孤立させてはダメです。包括的性教育は、市民みんなに必要です。私自身ももっと包括的性教育を学び、深めていきたいです。



6月25日 超党派で市長に申し入れ

熱中症からいのちを守る対策について

1. 市として、生活保護受給者、低所得者など支援が必要な方々や福祉施設を対象に、エアコンを安心して使用できるようにするための電気代への経済的支援を行うこと。

2. 生活保護受給者、低所得者などが省エネエアコンを自己負担なく購入・設置できるよう、助成を行うこと。

3. 地域の中で冷房が効いて涼める場所を増やすとともに、周知及び施設にわかりやすいのぼりなどを設置するなど、高齢者や子どもなど必要な市民が利用できるように取り組むこと。

朝木直子・子安じゅん・白石えつ子・わたなべたかし・渡辺みのる・浅見みどり・かみまち弓子・清水たけふみ・山田たか子・佐藤直子

ボランティア募集中

宣伝でプラスターを持つ・宣伝カーに乗る・ご自宅にポスターを貼る・チラシ配布・バナー作成

● しんぶん赤旗日刊紙(3497円)・日曜版(990円)購読しませんか
● 裏金問題、統一協会、外環道のスクープ
● はしんぶん赤旗から。今、発行の危機にあります。応援よろしくをお願いします！

インペイポイント還元より 公平な物価高騰対策を

インペイの30%ポイント還元キャンペーン(12/25~1/8)では、1回のチャージ上限額は10万円でした。

ところが、**チャージ回数には制限がなく、複数回チャージを行い、上限額10万円を超えた金額への付与**があったと報告を受けて、大変驚きました。



3万ポイントを超えてポイントをもたらしたアカウントは554件、最高ポイントは26万4千ポイント(26万4千円相当)でした。

少数のアカウントにポイント付与することは不公平であり、恩恵に預かれる人にも格差が生じます。

ポイントが使えるお店には、大型家電量販店も含まれています。これでは地域事業者の活性化とも言えないのではないのでしょうか。

本気で物価高騰対策をするならば、デジタル地域通貨以外の中・低所得者への支援が必要です。



7月市議会の日程

3日・4日 川西市・各務ヶ原市視察
(まちづくり環境委員会)

8日・9日 柏崎市(姉妹都市)視察
11日 / 25日 議会運営委員会

7月の朝宣伝予定

2日(火) 西武園駅
10日(水) 八坂駅
16日(火) 多摩湖駅
22日(月) 武蔵大和駅

FREE PALESTINE だれも殺さないで

